

2021年10月20日

相鉄ローゼンのSDGs取り組み

「有料レジ袋収益金」を4団体へ寄付

相鉄ローゼン株式会社（本社・横浜市西区、社長・曾我清隆）は、店舗でお客様に販売した有料レジ袋の収益金（2020年度）の一部を当社のSDGs取り組みの一環として、環境保全や社会貢献活動に取り組む団体へ寄付いたしました。

地球温暖化や海洋プラスチックごみ問題などの国際社会共通の課題が深刻化する中、昨年7月に容器包装リサイクル法の関係省令が改正されたことに伴い、当社も持ち手のついたプラスチック製買物袋を有償で提供するとともに、お客様にマイバッグの持参を呼び掛けるなど、プラスチック製買物袋の排出の抑制を促進する取り組みを行ってまいりました。

2021年9月30日現在、お客様のレジ袋辞退率は83%となっており、今後もお客様にご協力をお願い掛けてまいります。

記

【有料レジ袋収益金の一部寄付の概要】

対象店舗	そつろーゼン全55店舗（2021年3月末時点）
対象期間	2020年7月1日～2021年3月31日まで
寄付金額	400万円（下記団体へ100万円ずつ寄付）

	寄付先	団体の活動内容	寄付金額
1	神奈川県 水源林整備費指定寄附金	神奈川県が行う水源の森林整備への協力	100万円
2	公益財団法人 かながわ海岸美化財団	神奈川県の海岸の美化活動	100万円
3	公益財団法人 神奈川県公園協会	県立公園整備、街中等身近な緑の整備	100万円
4	公益財団法人 横浜市緑の協会	横浜市内の公園、動物園の緑化推進等	100万円

以上